

トピックス

■岡山大、鳥取県、三朝町 三者間における連携協定を締結

本学は2月6日、鳥取県と三朝町との三者間で、連携協力に関する協定を締結しました。同協定では、地球物質科学研究センターが行う教育、研究、社会貢献活動や、三朝医療センターが担ってきた医療機能について新たな連携関係を構築。科学への関心の向上などを通じた人材育成や地域の活性化、地域の健康な暮らし等に資することを目的としています。

同日行われた調印式には、森田潔学長、平井伸治鳥取県知事、吉田秀光三朝町長らが出席。三者間で協定書に署名し、調印を行いました。森田学長は「教育研究活動の一層の発展充実や、三朝温泉病院内に設置した寄付講座の活動を通して、鳥取県、三朝町の発展に貢献していきたい」と話しました。

参考 http://www.okayama-u.ac.jp/tp/news/news_id5442.html



最近の大学の取組

■医療展示会「中央西日本メディカル・イノベーション2016」開催

本学研究推進産学官連携機構は2月16～17日、Junko Fukutake Hall（本学鹿田キャンパス内）で、第3回目となる医療展示会「中央西日本メディカル・イノベーション2016」を開催。2日間にわたり、講演やパネルディスカッション、本学研究者と医療機器等の大手製造販売企業によるパネル展示、本学研究シーズや医療現場からのニーズ発表会を行いました。

また今年度は新たな試みとして、岡山大学病院の院内ツアー、大手製造販売業企業による個別企業相談会も実施しました。参考 http://www.okayama-u.ac.jp/tp/news/news_id5467.html



■資源植物科学研究所で大原孫三郎ブロンズレリーフ像等公開式典を挙げる



本学資源植物科学研究所（倉敷キャンパス）は2月4日、研究所創立100周年記念事業の一環として、若き日の「大原孫三郎」のブロンズレリーフ像、岡山の果樹栽培の祖「小山楽山（益太）」の石碑の公開式典を開催しました。

本研究所は大正3年（1914）年に、故大原孫三郎により創設された財団法人大原奨農会農業研究所が前身です。研究所創立100周年を機に、創設者を顕彰する意を込めブロンズレリーフ像「研究所設立の頃」（制作：岡山市出身の彫刻家三木勝氏）を新築された植物科学研究棟玄関ホールに掲げました。また、同研究所初期に活躍した研究員の小山楽山の石碑は、小山氏の功績を顕彰して、大原家によって当時の果樹園内に設置されていたものです。こちらも100周年を機に、本研究所敷地内に移設しました。参考 http://www.okayama-u.ac.jp/tp/news/news_id5438.html

■三朝医療センター閉院及び三朝地域医療支援寄付講座開設記念式典を開催

本学は2月6日、岡山大学病院三朝医療センターの閉院及び三朝地域医療支援寄付講座が開設されたことに伴う記念式典を鳥取県東伯郡三朝町で開催しました。

式典には森田潔学長、山本進一研究担当理事、榎野博史病院担当理事（病院長）、光延文裕三朝医療センター長をはじめ、寺門成真文部科学省高等教育局医学教育課長、吉田秀光三朝町長ら約140人が出席。各組織代表者からのあいさつの後、三朝地域医療支援寄付講座の芦田耕三教授が記念講演し、今後の構想などを話しました。参考 http://www.okayama-u.ac.jp/tp/news/news_id5441.html

最近注目の研究

■微風を送り込んだ粉体中での物体の特異的沈降現象を発見

自然科学研究科（工）応用化学専攻の押谷潤准教授、大阪大学らの共同研究グループは、粉体が動かない程度の微弱な風を粉体に送り込み、その表面に置いた球体の運動を観察、球体の特異的な沈降現象を起こすことを世界で初めて発見しました。本研究成果は2月5日、アメリカ物理学会の国際科学雑誌「*Physical Review Letters*」に掲載されました。

参考 http://www.okayama-u.ac.jp/tp/release/release_id364.html

■脂肪肝の発症、脂肪肝炎へと進展するメカニズムを解明

医歯薬学総合研究科（医）腎・免疫・内分泌代謝内科学分野の和田淳教授、中司敦子助教らの研究グループは、肝臓の酵素「PEMT」を働かなくすると、脂肪肝の発症、さらには非アルコール性脂肪肝炎（NASH）へ進展することをマウスの実験で示しました。また患者でもNASHは、単純性脂肪肝に比べて肝臓のPEMT発現量が明らかに低い値であり、特に痩せた人のNASHの成立と関係があることが分かりました。そしてPEMT発現量の低下によりNASHへ進展するメカニズムを世界で初めて明らかにしました。本研究成果は2月17日、英国の科学雑誌「*Scientific Reports*」電子版に掲載されました。

参考 http://www.okayama-u.ac.jp/tp/release/release_id367.html

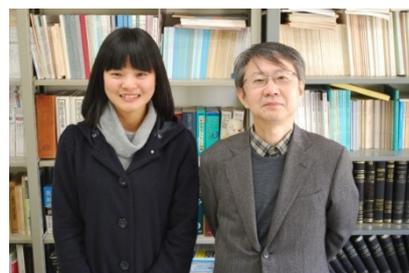
学生の活躍

■社会文化科学研究科（文）の呉さんが日本学術振興会育志賞の受賞決定

独立行政法人日本学術振興会が実施している「第6回（平成27年度）日本学術振興会育志賞」の受賞者決定が行われ、本学大学院社会文化科学研究科（文学系）の呉揚（ごよう）さんの受賞が決定しました。

本学における同賞の受賞は呉さんが初めてであり、本学学生のみならず教職員ら大学全体にとっても大きな受賞といえます。

参考 http://www.okayama-u.ac.jp/tp/news/news_id5472.html



行事予定

- ・大学教育再生加速プログラム採択事業 岡山大学 高等教育フォーラム（第4回）「国際バカロレア・ディプロマ・プログラム修了生による座談会－生徒の目から見たIBDP－」 3月4日 中央図書館
- ・学社連携・融合シンポジウム 学校と博物館・美術館とのコラボを考える 3月12日 岡山県立博物館

岡山大学公式ホームページ

<http://www.okayama-u.ac.jp/>

岡山大学 Facebook ページ

<https://www.facebook.com/OkayamaUniversity>

岡山大学 Twitter

https://twitter.com/okayama_uni

岡山大学チャンネル

<https://www.youtube.com/user/okayamaunivpr/videos>

【お問合せ先】 岡山大学広報・情報戦略室

Tel : 086-251-7292, 7293 Mail : www-adm@adm.okayama-u.ac.jp